

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	国語		学年	第1学年
時間数	105	教科書	現代の国語1（三省堂）・新しい書写 一・二・三年（東京書籍）	
副教材	よくわかる国語の学習1（明治図書出版）・単元プリント 学習の達成 国語 1年（新学社）・新版 漢検級別対応パーフェクト常用漢字（第一学習社）			

学習目標	<p>小学校での学習内容を踏まえて、日常生活で生きて働く国語力を身に付けます。</p> <p>多様な言語活動を通して、分かりやすく伝えたり、情報を正確に読み取ったり、論理的に考えたりする力を身に付けます。また、異なる考えを持つ他者と協働して読みを深め合い、視野を広げます。</p> <p>現代と古典をつなぐ学習を通して、伝統的な言語文化に親しみます。</p> <p>漢字の学習をはじめとする言語に関する学習を継続的に行い、確かな言葉の力を身に付けます。</p>
学習方法	<p>教科書、副教材、プリントを活用して学習を進めていきます。</p> <p>音読を通して、基礎的な語彙力を身に付けることを勧めます。古典的な作品の学習に限らず、現代の作品の学習においても、音読を繰り返すことによって、漢字や語句の意味、言葉の使い方を文章の中で覚えていく習慣を身に付けましょう。</p> <p>中学生として「話す」「聞く」「書く」「読む」ための基礎的な力を身に付けましょう。</p>
評価の仕方	<p>定期考査の成績、授業中の積極的な発言や他者の意見を聞く姿勢、提出物への取組などから総合的に評価します。</p> <p>興味・関心・意欲の程度、話す能力や聞く能力、書く能力、読み取る能力、そして、言語に関する事項の理解度を分析し、総合的に評価します。</p>

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
1学期 新しい世界へ わかりやすく伝える かかわりをとらえる 言語事項	<p>詩を音読し、作者のものの見方について考えます。</p> <p>説明的文章を読んで、文章の展開や表現の工夫について学習します。</p> <p>小説や随想的文章を読んで、登場人物の心情を読み取り、自分の考えと照らし合わせます。</p> <p>言葉の単位・文節の関係・書写について学習します。</p>
2学期 情報を読み解く 論理的に考える 古典に学ぶ 言語事項	<p>図表と文章との関係に注意して読み、論理的思考力や、情報を整理して相手に伝える方法を学習します。</p> <p>「竹取物語」「矛盾」を音読し、古典の世界に親しみます。また、故事成語について学習します。</p> <p>漢字の部首と成り立ち・音と訓・書写について学習します。</p>
3学期 読みを深め合う つながりを考える 視野を広げる 言語事項	<p>小説を読んで、共感するところや疑問に思うことを発表し合います。</p> <p>小説を読んで、情景や行動の描写に表現されている主人公の心情の変化をとらえます。</p> <p>随想的文章を読んで、地球や人間に対する筆者の考え方を読み取ります。</p> <p>単語の種別・品詞・書写について学習します。</p>

備考	特記事項なし。
----	---------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	社会		学年	第1学年
時間数	105	教科書	新しい社会 地理（東京書籍）・新しい日本の歴史（育鵬社）・中学校社会科地図（帝国書院）	
副教材	アドバンス中学地理資料 愛媛県版（帝国書院）・学び考える歴史（浜島書店）			

学習目標	（歴史的分野） 日本の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて学びます。歴史の学習を通じて、歴史への関心を高めるとともに、国や社会の向上に尽くした歴史上の人物や、日本の歴史や文化に深く関わっている諸外国の歴史や文化を尊重する態度を養います。また、様々な資料を活用して、歴史上の出来事などを多面的・多角的に考察し、表現する能力や態度を養います。
	（地理的分野） 広い視野に立って日本や世界の諸地域の特色を学びます。地理の学習を通じて、日本の国土や世界の諸地域への関心を高めるとともに、地理的認識を養います。人間の営みと関連付けて地域的特色や地域の課題をとらえ、それが諸条件の変化などに伴って変容していることを理解します。また、様々な資料を活用して、地理的事象を多面的・多角的に考察し、表現する能力や態度を養います。
学習の方法	授業を中心に、教科書・資料集・地図帳を活用して学習内容を整理し、理解していきます。授業では、地理と歴史を交互に学習していきます。 年5回の定期考査で、自分の理解がどのくらい進んでいるかを確認します。 長期休業中に出される課題や、課題の確認テストなどで学習内容の復習を繰り返し行います。
評価の仕方	授業へ参加する態度や、定期考査の点数、ノート作りや提出物の状況などを総合的に評価します。 歴史や地理の学習に対して意欲的に取り組んでいるか、歴史や地理に関する知識が身に付いているか、資料から読み取ったり考えたりすることができるか、歴史や地理に関する事象について考え、自分の意見を表現できているか、といった観点で総合的な評価を行います。

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
1 学期 （地理的分野） 第1編 第1章 世界のすがた 第2章 世界各地の人々の生活と環境 第3章 世界の諸地域	地球儀や世界地図を活用し、世界の地域構成を学習します。 世界各地における人々の生活の様子とその変化について学習します。 世界の諸地域について、人々の生活の様子から、地域的特色を学習します。
2 学期 （歴史的分野） 第1章 原始と古代の日本 第2章 中世の日本	世界の様々な地域又は国の調査を行う際の視点や方法を学習します。 東アジアの文明の影響を受けながら日本で国家が形成され、大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられて、天皇や貴族の政治が展開したことを学習します。 武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が次第に全国に広まったことを学習します。武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを学習します。
3 学期 第3章 近世の日本	近世社会の基礎がつけられていったことを学習します。

備考	特記事項なし。
----	---------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	数学		学年	第1学年
時間数	134	教科書	未来へひろがる数学1（啓林館）	
副教材	未来へひろがる数学問題集1（啓林館）			

学習目標	<p>小学校で学んだ内容を基にして、中学数学を学ぶ上で必要な知識を身に付け、技能を高めます。また、数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明する力を身に付けます。さらに、自分の解答をみんなに説明できる力を身に付け、コミュニケーションを通じて学習活動を深めていくことも目標としています。</p>
学習の仕方	<p>教科書を中心に進められる授業の内容を確実に理解しましょう。教科書の練習問題や演習プリントを解くことで、日々の授業の復習を重ねることが大切です。</p> <p>分からない問題をそのままにしておくのではなく、先生や友達に質問してみましょう。また、数学問題集を解くことで応用力を身に付け、力を伸ばしていきましょう。定期考査でこれまでの授業内容の整理をし、定着を図ることが重要です。</p>
評価	<p>定期考査の成績、提出物、授業に取り組む態度などを総合的に評価します。</p> <p>日々の課題や週末課題は、期日に提出できているかどうか、しっかりと取り組んでいるかどうかを評価します。</p> <p>授業に取り組む態度は、話をしっかり聞いているか、積極的に発表をしているか、ノートを丁寧に取っているか、意欲的に問題に取り組んでいるかなどが評価の対象です。</p>

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
1学期 1章 正の数・負の数 2章 文字の式	<p>0を基準としたプラス、マイナスの意味を理解し、それを用いて正負の数の四則計算を学習します。また、絶対値や集合などの概念を学びます。</p> <p>数量を文字で表すことや文字式の表し方を知り、文字を含んだ四則計算を学習します。また、数量関係を式で表すことを学びます。</p>
2学期 3章 方程式 4章 変化と対応 5章 平面図形	<p>1次方程式の意味や解法を理解するとともに、実際の問題解決の場面で1次方程式を活用することを学習します。</p> <p>比例、反比例などの関数の意味や概念を理解するとともに、その活用方法を学習します。</p> <p>直線と角、図形の移動や作図の基本を学習します。また、円やおうぎ形の性質を学習します。</p>
3学期 6章 空間図形 7章 資料の活用	<p>平面図形の学習を通して得た知識や技術を生かして、いろいろな立体について学習します。また、立体の体積や表面積、球についても学習します。</p> <p>度数分布や代表値などを理解し、資料を活用する方法を学習します。また、資料で表す事の利点を知り、実際に調べ学習を行い、それをまとめ発表します。</p>

備考	授業は、T・T（ティーム・ティーチング）の形式で行います。
----	-------------------------------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	数学		学年	第1学年
時間数	6	教科書	未来へひろがる数学2（啓林館）	
副教材	未来へひろがる数学問題集2（啓林館）			

学習目標	1年次に学んだ内容と関連付けながら、新たな知識を身に付け、技能を更に高めます。また、数学的な見方、考え方を高めることによって、物事の構成をとらえ、問題を考察し、解決する力を身に付けます。更に、自分の考えを自分の言葉で伝える力を身に付け、他の人の考え方を知ることによって、学習内容を深めていくことも目標としています。
学習方法	教科書を中心に進められる授業の内容を確実に理解しましょう。教科書の練習問題や演習プリントを解くことで、日々の授業の復習を重ねることが大切です。 分からない問題をそのままにしておくのではなく、先生や友達に質問してみましょう。また、問題演習を通して応用力を身に付け、力を伸ばしていきましょう。
評価	提出物、授業に取り組む態度などを総合的に評価します。 日々の課題や週末課題は、期日に提出できているかどうか、しっかりと取り組めているかどうかを評価します。 授業に取り組む態度は、話をしっかり聞いているか、積極的に発表をしているか、ノートを丁寧に取っているか、意欲的に問題に取り組んでいるかなどが評価の対象です。

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
3学期 1章 式の計算	単項式、多項式の加減の計算、多項式と数、単項式どうしの乗除の計算について学習します。

備考	授業は、T・T（ティーム・ティーチング）の形式で行います。
----	-------------------------------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	理科		学年	第1学年
時間数	105	教科書	新しい科学 1（東京書籍）	
副教材	理科の完全学習1年（正進社）・確認から発展へ 理科1年（領域別シート付）（学宝社）			

学習目標	植物の世界、身のまわりの物質、身のまわりの現象、大地の変化に関する事物・事象について学習します。日常生活と関連付けることで、これらの事物・事象への興味・関心を高め、観察・実験を通して科学的な見方や考え方を身に付けます。
学習の方法	○ 教科書を中心に、授業を進めていきます。 ○ 実験・観察を通して、実験・観察の技能、結果のまとめ方なども学びます。 ○ 定期考査で、自分の理解がどのくらい進んでいるか確認します。 ○ 長期休暇等で出される課題や、課題の確認テストで、学習内容の復習を繰り返していきます。
評価の仕方	授業へ参加する態度や、定期考査の点数、ノート作りや提出物の状況、実験・観察への取組方などを総合的に評価します。

		学習計画及び内容	
		単元	主な学習内容
1 学期	単元1	植物の世界	植物の観察、実験を通して、植物のからだのつくりとはたらきを学習します。さらに、様々な植物を比較し得られた情報を整理することから、植物の生活と種類について理解を深めます。
	第1章	花のつくりとはたらき	
	第2章	葉、茎、根のつくりとはたらき	
2 学期	第3章	植物の分類	身のまわりの物質について観察・実験を行います。また、固体や液体・気体の性質、物質の状態変化について日常生活と関連づけて理解し、物質に対する見方や考え方を学びます。  観察・実験を通して、光や音の規則性や力の性質について理解します。これらの事物・現象を日常生活や社会と関連づけて科学的に見る見方や考え方を学びます。
	単元2	身のまわりの物質	
	第1章	身のまわりの物質とその性質	
	第2章	気体の性質	
	第3章	水溶液の性質	
	第4章	物質の姿と状態変化	
	単元3	身のまわりの現象	
3 学期	第1章	光の世界	大地で起こる様々な事物・現象を、身近な地形、地層、岩石などの観察、地震の観測記録などの分析を通し、それらのしくみと大地の変化とを関連づけて考える科学的な見方や考え方を学びます。
	第2章	音の世界	
	第3章	いろいろな力の世界	
	単元4	大地の変化	
第1章	火をふく大地		
第2章	動き続ける大地		
第3章	大地の変化を読みとる		

備考	特記事項なし。
----	---------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	音楽		学年	第1学年
時間数	45	教科書	中学音楽 1 音楽のおくりもの（教育出版）・中学器楽 音楽のおくりもの（教育出版）	
副教材	教科書の確認 音楽1（創育・吉野教育図書）			

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 楽典やソルフェージュなど基本的な知識を深めるとともに、表現力を高めます。</li> <li>○ 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞していきます。</li> <li>○ 友達と一緒に活動する中で響き合うことを楽しんだり、ともに創り上げる喜びを感じたりすることで、温かい人間関係を作り、豊かな学校生活の一助とします。</li> </ul>
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書、ワーク、プリントを活用して授業を進めていきます。</li> <li>○ 表現活動（歌唱・器楽・創作）では、主体的に練習に取り組み、積極的に発表をしていきましょう。</li> <li>○ 鑑賞活動では、楽曲の持つイメージを考え、楽譜を読み取り、様々な表現を学びましょう。</li> </ul>
評価の仕方	<p>以下のような視点で総合的に評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習状況（表現や鑑賞への取組の態度、定期考査、課題提出状況など）</li> <li>○ 活動過程（姿勢・声量（音量）・演奏の技術や表現の工夫、練習状況など）</li> <li>○ 発表（活動の成果）</li> <li>○ 活動記録（自己評価表、鑑賞記録など）</li> </ul>

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
1 学期	<p>1 表現するために必要なこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校歌</li> <li>・喜びの歌</li> <li>・音楽のきまり</li> </ul> <p>2 音楽の要素をとらえながら</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エーデルワイス</li> <li>・春</li> </ul>
2 学期	<p>3 歌い合わせ・聴き深める喜び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内合唱コンクール自由曲</li> <li>・魔王</li> <li>・ブルタバ</li> </ul>
3 学期	<p>4 さまざまな音楽文化 ー日本とアジア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーラン節</li> <li>・箏曲「六段の調」</li> </ul>

備考	特記事項なし。
----	---------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	美術		学年	第1学年
時間数	45	教科書	美術1 出会いと広がり（日本文教出版）	
副教材	標準美術I（愛媛県教育会）・標準美術準拠 鑑賞シート1年（愛媛県教育会）			

学習目標	<p>絵を描くことやものをつくること、作品を味わうことなどを通して、喜びや表現をする楽しさを持ち、美を求め続ける力や美術を愛好する心情を身に付けていきます。対象を見つめ、感じ取る力や想像力を高め、その特徴や美しさを発見し、意図に応じて創意工夫する力を育てながら、基礎基本を身に付けていきます。</p> <p>また、美術作品などについての基礎的な知識や理解、見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、鑑賞の能力を高めていきます。</p>
学習の方法	<p>教科書、副教材、プリントを活用して学習を進めていきます。</p> <p>実践的な学習活動を通し、表現の基礎基本を学びながら、美術に対する知識、技術を学んでいきます。また、鑑賞の時間を活用し様々な表現のよさ、考え方の違いについて学び、美術作品に対する視野を広げていきます。</p>
評価の仕方	<p>期末考査、作品、提出物などを総合的に評価します。</p> <p>また、平常の制作への取組、美術への関心、意欲、態度も評価の対象とします。</p>

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
1 学期	<p>1 見て感じて表そう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対象を見つめ、感じ取った形の特徴やおもしろさ、美しさを考えます。</li> <li>○ 描きたいものの美しさや動きを表現するために、いろいろな描き方の違いを考えます。</li> </ul> <p>2 デザイン探検に出かけよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 普段の生活の中に関わるデザインの役割や特徴について考えます。</li> <li>○ 色について基礎的な知識を身に付け、色の性質について考えます。</li> <li>○ 観察して発見した形を基に、自分なりの方法でデザイン化します。</li> <li>○ デザイン化した形を組合せ、変化のある魅力的な構成を考えます。</li> </ul>
2 学期	<p>3 デザイン探検に出かけよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ポスターカラーの基本的な使用法を理解し、イメージに合った配色考えます。</li> </ul> <p>4 広がる立体の世界</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ロダンの《考える人》や、様々な彫刻の表現の工夫、表現の意図を感じ取ります。</li> <li>○ 対象を様々な角度から観察して、全体の美しさなどを観察します。</li> <li>○ 表現したいイメージを持ち、粘土での表し方を工夫します。</li> </ul>
3 学期	<p>5 思いを表そう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 水彩絵の具などの基本的な使用法を理解し、自分が描きたいイメージに応じて、色彩や筆跡などを考えます。</li> <li>○ モデルの人柄や表情、ポーズや服装などの形や色彩の特徴やおもしろさから主題を考えます。</li> <li>○ 主題を効果的に表現するために、構図や色彩などを工夫します。</li> </ul>

備考	特記事項なし。
----	---------

平成 29 年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	保健体育		学年	第 1 学年
時間数	105	教科書	中学校保健体育（学研）	
副教材	中学保健体育の学習 1（学研）			

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができる。</li> <li>○ 運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図ることができる。</li> <li>○ 運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を持ち、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をすることができる。</li> </ul>
学習の方法	心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てます。
評価の仕方	学習の状況は、「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の四つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取組方」、「実技テスト」、「記録」、「観戦記録（自己評価等）」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>体づくり運動</li> <li>水泳</li> <li>球技（ネット型）</li> <li>保健分野 心身の発達と心の健康</li> <li>体育理論</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 集団走、隊形、体操</li> <li>○ 各種の体力を高めるための運動</li> <li>○ 新体力テスト</li> <li>&lt;平泳ぎ&gt;</li> <li>○ ストローク・キックの練習・コンビネーションスイム</li> <li>○ 記録会</li> <li>&lt;バレーボール&gt;</li> <li>○ パス、レシーブ、サーブ</li> <li>○ 簡易ゲーム</li> <li>1 体の発育・発達</li> <li>2 呼吸器・循環器の発達</li> <li>3 性機能の成熟</li> <li>1 スポーツの始まりと発展</li> </ul>
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダンス</li> <li>体づくり運動</li> <li>武道</li> <li>球技（ベースボール型）</li> <li>保健分野 心身の発達と心の健康</li> <li>体育理論</li> <li>陸上競技</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 創作ダンス</li> <li>○ 各種の体力を高める運動</li> <li>&lt;柔道&gt;</li> <li>○ 礼法、基本動作、受け身、固め技</li> <li>&lt;ソフトボール&gt;</li> <li>○ ボール操作、バット操作、走塁、連携した守備</li> <li>4 性とどう向き合うか</li> <li>5 心の発達（1）</li> <li>6 心の発達（2）</li> <li>2 スポーツへの多様な関わり方</li> <li>&lt;長距離走&gt;</li> <li>○ 自己に適したピッチとスライド</li> <li>○ 呼吸法、記録会</li> </ul>
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技</li> <li>球技（ゴール型）</li> <li>保健分野 心身の発達と心の健康</li> <li>体育理論</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;長距離走&gt;</li> <li>○ 記録会</li> <li>&lt;サッカー&gt;</li> <li>○ ボール操作（ドリブル・パス・シュート）</li> <li>○ 動きながらのプレー（ワンツー・ポストプレー）</li> <li>○ 簡易ゲーム</li> <li>7 自己形成</li> <li>8 欲求不満やストレスへの対処</li> <li>3 スポーツの学び方</li> </ul>
備考	特記事項なし。



平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	技術・家庭科（技術分野）		学年	第1学年
時間数	35	教科書	技術・家庭（技術分野）	
副教材	技術・家庭ノート 技術分野（開隆堂）			

学習目標	生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。
学習の方法	<p>1 技術と社会や環境との関わり、家庭の機能について理解を深め、生活をよりよくするための知識を学習する。</p> <p>2 実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得する。</p> <p>ア 道具や工具、機器を正しく扱い、適切に保守・管理ができる。</p> <p>イ 安全に製作活動ができるように留意する。</p> <p>3 班活動や男女の同作業を通して、互いに協力し合うことの大切さを学習する。</p>
評価の方	<p>観点別評価規準に基づいて評価する。</p> <p>○ 生活や技術への関心・意欲・態度</p> <p>○ 生活を工夫し創造する能力</p> <p>○ 生活の技能</p> <p>○ 生活や技術についての知識・理解</p>

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
1学期 D 情報に関する技術 A 材料と加工に関する技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報通信ネットワークにおける基本的な情報利用の仕組みを知る。</li> <li>○ 著作権や発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考える。</li> <li>○ 技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割について考える。</li> <li>○ 材料の特徴と利用方法を知る。</li> </ul>
2学期 A 材料と加工に関する技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 使用目的や使用条件に即した機能と構造について考え、簡単な製作図を描くことができる。</li> <li>○ 材料に適した加工法を知り、工具や機械を安全に使用できる。</li> <li>○ 部品加工、組立て、仕上げができる。</li> </ul>
3学期 A 材料と加工に関する技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 部品加工、組立て、仕上げができる。</li> <li>○ 技術の進展と環境との関係について考える。</li> </ul>

備考	特記事項なし。
----	---------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	技術・家庭（家庭分野）		学年	第1学年
時間数	35	教科書	技術・家庭 家庭分野（開隆堂）	
副教材	技術・家庭ノート 家庭分野（開隆堂）			

学習目標	衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題を持って生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。
学習の方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 家庭の機能について理解を深め、生活をよりよくするための知識を学習する。</li> <li>2 実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得する。家庭での実践により知識と技術の定着を図る。</li> <li>3 班活動や作業を通して、互いに協力し合うことの大切さを学習する。</li> <li>4 生活をよりよくしようとして課題を持って取り組む。</li> </ol>
評価の仕方	<p>観点別評価規準に基づいて評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や技術への関心・意欲・態度</li> <li>○ 生活を工夫し創造する能力</li> <li>○ 生活の技能</li> <li>○ 生活や技術についての知識・理解</li> </ul>

学習計画及び内容		
	単元	主な学習内容
1 学期	A 家族・家庭と子どもの成長 1 わたしたちと家族・家庭と地域	自分の成長と家族や家庭生活とのかかわりについて学習します。家庭や家族の機能と地域とのかかわりについて学びます。
	B 食生活と自立 1 健康と食生活 調理実習	中学生の食生活と栄養について学習し、健康な食習慣について考えます。栄養素の種類と働きを学び、中学生に必要な栄養の特徴について考えます。
2 学期	生活の課題と実践 3 調理をしよう 調理実習	食品の栄養的特質や中学生の1日に必要な食品の種類と概量について学習します。 安全と衛生に留意し、食品や調理器具を適切に扱い基本的な日常食の調理をします。 中学生の1日の献立を考えます。
3 学期	2 食品の選択と保存 4 地域の食材と食文化 持続可能な社会をつくる	食品の品質を見分け、用途に応じて選択できる力を付けます。 地域の食文化について学習し、課題を持って地域の食材を生かした調理などの活動を工夫し、計画を立てることを学習します。

備考	調理実習では実習着を必ず着用しましょう。
----	----------------------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	英語		学年	第1学年
時間数	140	教科書	TOTAL ENGLISH 1（学校図書）	
副教材	E-PLUS①(リスニングつき)(秀学社)			

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養います。</li> <li>○ 外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深めます。</li> <li>○ 英語を媒介として、日本とは異なる言語・文化・社会に対する理解や共感を深めます。</li> </ul>
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業では、少人数講座の特性を活かし、対話活動や音読活動を行い、基礎となる英単語や基本文の理解、習得をしていきます。</li> <li>○ 文法の学習に偏らず、より実用的な英語を習得することが大切です。年5回の定期考査ごとに学習内容をまとめ、ワークブックを活用して繰り返し練習することで基礎力の定着を図ります。</li> </ul>
評価の仕方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 定期考査及び単元別テスト、準備物、提出物などを総合的に評価します。また、授業中の活動状況、授業態度についても評価の対象とします。</li> </ul>

学習計画及び内容	
単元	主な学習内容
1学期 Pre-Lesson Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3 Chapter 1 Project Lesson 4	アルファベットを始め、基本単語、基本文型など、基本事項を学習します。  一般動詞を用いた英文、疑問文、be動詞を用いた英文、疑問文を中心に学習します。  疑問詞 what, how many を用いた質問の仕方や答え方を学習します。
2学期 Lesson 5 Lesson 6 Chapter 2 Project Lesson 7 Lesson 8	三人称を主語とした be動詞や一般動詞を用いた英文とその疑問文を学習します。 疑問詞 who を用いた質問の仕方や答え方を学習します。 複数主語を用いた英文、疑問詞 where を用いた英文を学習します。 既習事項を用いて紹介文を作成し、発表します。 家庭生活についての表現を学習し、説明文を書きます。 can を用いた英文や疑問文、疑問詞 when, whose を用いた英文を学習します。 現在進行形の表現方法やその疑問文、疑問詞 which を用いた英文を学習します。
3学期 Chapter 3 Project Lesson 9 Book 1 Project	when, who, where, what に答える形で写真を説明します。 過去形を用いた英文やその疑問文を学習します。 既習事項を用いて自分のことについて説明します。 物語を英文で読みます。 既習事項を用いて手紙を書きます。

備考	特記事項なし。
----	---------

平成29年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	コミュニケーション		学年	第1学年
時間数	35	教科書	ベーシック・コミュニケーション I（自作教材）	
副教材	なし			

学習目標	<p>多様な言語活動を通して、人とコミュニケーションを取るための能力を伸ばさせます。スピーチやインタビューなどの活動を通して、「話す」「聞く」能力を育成します。体験文を書く活動を通して、「書く」能力を育成します。</p> <p>また、コミュニケーションを取る相手を思いやる態度を育成します。</p>
学習の方法	<p>プリントを活用して授業を進めていきます。</p> <p>スピーチやインタビューなどの言語活動では、自分の意見を伝えるだけでなく相手の意見を受け止める力が必要です。班ごとに分かれての活動もあるので、周囲と協力しながら活動していきましょう。</p> <p>年間3回の定期考査ごとに、配付されたプリントを活用しながら学習内容を確認し、知識をまとめていくことが必要です。</p>
評価の仕方	<p>定期考査に加え、提出物、平常時の取組を総合的に評価します。</p> <p>また、授業中に行うスピーチやインタビューなどの実技についても、積極的に取り組む姿勢や自己評価も含めて総合的に評価します。</p>

		学習計画及び内容	
		単元	主な学習内容
1 学 期	1	これからよろしく	スピーチ原稿を作成し、自己紹介のスピーチを行います。スピーチを行うための準備や、話す際に気をつけることについても学習します。クラスメイトのスピーチを聞き、相互評価を行います。
	2	今治東中等教育学校のなぞ	本校の教員に対して、班ごとにインタビューを行います。活動を通して、アポイントメントの取り方や、メモの取り方についても学習します。インタビュー後に、インタビューで聞いた内容について新聞記事を作成します。
2 学 期	3	体験文を書こう	スピーチコンテストに向けて、スピーチ原稿を作成します。活動を通して、原稿用紙の正しい使い方について学習します。原稿を作成した後、クラス内で代表者を決定します。
	4	討論ゲームをしよう	討論のテーマを決め、グループに分かれてディベートを行います。グループで作戦を立て、クラスメイトからの評価によって勝敗を決定します。
3 学 期			

備考	本校独自設定科目です。
----	-------------